

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2024年度 パフォーマンス向上会議情報(2025年3月11日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2025年3月11日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【組織改編に伴う実施計画における職務実施箇所の記載誤りについて】 当社社員が自組織点検(定例1回/年)において、自グループで実施していない業務が実施計画に記載されていることを確認。 組織改編により当該業務は別のグループが担務しており、組織改編に伴う実施計画変更時にグループの記載が誤ってしまったものと想定。 なお、当該業務の管理は別のグループにて適切に実施している。 今後、再発防止策について検討を行う。</p>	G II	3月6日
2	<p>【構内物揚場における協力企業作業員の右手薬指負傷について】 協力企業作業員が構内物揚場においてクレーン組立作業時に、部品の間で右手薬指を挟み負傷。 救急医療室において、救急搬送の必要があると判断され医療機関へ搬送。 その後、医療機関を受診し、右環指圧挫傷、右環指爪剥離症、右環指末節骨開放骨折と診断。 なお、不休災害となっている。 今後、再発防止対策を検討。</p>	G III	3月7日